

決算報告書

(第11期)

自 令和 3 年 4 月 1 日  
至 令和 4 年 3 月 3 1 日

株式会社 旭高原

豊田市旭八幡町根山 68-1

## 株式会社 旭高原

## 貸借対照表

令和 4年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
【流動資産】	【220,954,506】	【流動負債】	【 33,509,028】
現金及び預金	206,307,053	未払金	15,398,780
売掛金	2,827,004	未払消費税等	4,482,600
商品	3,718,597	買掛金	3,049,034
貯蔵品	529,884	預り金	1,262,882
立替金	49,200	未払法人税等	4,786,400
仮払金	15,920	賞与引当金	4,529,332
未収入金	7,523,809	【固定負債】	【 2,716,536】
貸倒引当金	△16,961	退職給付引当金	2,716,536
【固定資産】	【 1,676,417】	【引当金】	【 5,820,100】
(有形固定資産)	( 909,417)	修繕引当金	5,820,100
建物	589,468		
車輛運搬具	2	負債の部合計	42,045,664
工具器具及び備品	319,947	純資産の部	
(無形固定資産)	( 767,000)	【株主資本】	【180,585,259】
ソフトウェア	767,000	(資本金)	( 40,000,000)
		資本金	40,000,000
		(資本剰余金)	( 40,000,000)
		資本準備金	40,000,000
		(利益剰余金)	(100,585,259)
		その他利益剰余金	100,585,259
		繰越利益剰余金	100,585,259
		純資産の部合計	180,585,259
資産の部合計	222,630,923	負債及び純資産の部合計	222,630,923

科 目	金 額	円
【売上高】		
利用料収入	34,592,354	
売上高(物品販売)	12,287,141	
売上高(サービス)	59,014,414	
受託料収入	111,178,284	
売上高(その他)	17,102,976	234,175,169
【売上原価】		
期首棚卸高	3,869,945	
商品仕入費	42,493,264	
グループ間仕入	416,087	
合 計	( 46,779,296 )	
期末棚卸高	4,248,481	42,530,815
売上総利益		( 191,644,354 )
【販売費及び一般管理費】		
役員報酬	6,060,600	
給料手当	47,879,165	
賞 与	6,514,361	
雑 給	27,444,636	
雑給賞与	643,000	
退職給付費用	1,769,000	
法定福利費	12,630,792	
福利厚生費	3,652,750	
出向人件費	9,075,115	
賞与引当金繰入額	4,529,332	
旅費交通費	12,111	
施設使用料	658,773	
広告宣伝費	1,201,274	
イベント費	336,683	
減価償却費	875,784	
賃借料	5,224,295	
修繕費	3,548,843	
消耗品費	4,222,433	
水道光熱費	16,170,107	
支払手数料	577,358	

科 目	金	額
		円
租 税 公 課	138,332	
交 際 費	21,715	
保 險 料	683,251	
通 信 費	783,551	
諸 会 費	313,950	
新 聞 函 書 費	9,874	
貸倒引当金繰入額	16,961	
リ ネ ン 費	2,163,664	
環 境 衛 生 費	2,001,404	
会 議 費	31,419	
家 畜 費	210,275	
業 務 委 託 費	13,972,561	
管 理 委 託 費	7,337,523	
研 修 費	32,591	
燃 料 費	1,205,160	
雑 費	473,550	182,422,193
営 業 利 益		( 9,222,161 )
【営業外収益】		
受 取 利 息	45,909	
補 助 金 収 入	7,773,772	
雑 収 入	662,787	8,482,468
【営業外費用】		
現 金 過 不 足	2,500	2,500
経 常 利 益		( 17,702,129 )
【特別利益】		
貸倒引当金戻入額	3,025	3,025
税引前当期純利益		( 17,705,154 )
法人税、住民税及び事業税		5,561,620
当 期 純 利 益		( 12,143,534 )

株式会社 旭高原

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月 31日

単位:円

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本 合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	40,000,000	40,000,000	40,000,000	88,441,725	88,441,725	168,441,725	168,441,725
当期変動額							
当期純損益金				12,143,534	12,143,534	12,143,534	12,143,534
当期変動額合計				12,143,534	12,143,534	12,143,534	12,143,534
当期末残高	40,000,000	40,000,000	40,000,000	100,585,259	100,585,259	180,585,259	180,585,259

個 別 注 記 表  
 自 令和 3年 4月 1日  
 至 令和 4年 3月 31日

I. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しています。

2. 固定資産の減価償却の方法

法人税法の規定による定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物【附属設備を除く】は定額法）を採用しています。

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定に基づく法定繰入率により計上しています。

賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上しています。

退職給与引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末において、従業員全員が自己都合によって退職した場合に必要な退職金に相当する金額から、中小企業退職金共済の期末試算額を減額した金額を計上しています。

修繕引当金

少年自然の家厨房機器(プレハブ冷蔵庫、冷凍庫ユニット入替)の修繕に要する費用の支出に備えるための対応額を計上しています。

4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

III. 貸借対照表に関する注記

固定資産の減価償却累計額

8,030,755 円

IV. 株主資本等変動計算書に関する注記

当該事業年度の末日における発行済株式の数

1,600 株

当該事業年度の末日における自己株式の数

0 株

以上